

愛寿会だより

秋号
第 252 号
令和 5 年
10 月 発行



社会福祉法人愛寿会 常務理事
福祉総合生活支援センター仁生園 統括施設長
特別養護老人ホーム仁生園 園長

就任あいさつ

竹中 洋



令和五年八月八日の臨時理事会において、法人常務理事、第十二代の統括施設長、園長に選任された、前法人事務局長の竹中です。愛寿会だよりにおいて、関係者の皆様にご挨拶をさせて頂き

ます。

私は、平成三十一年四月一日に、法人事務局長として就任させて頂き、以来約四年四か月にわたって法人の役員様、小宮山光彦理事長、前清水元義園長他、多くの関係者のご指導の下で、多種多様にわたる業務に必死で取り組んでまいりました。そのような中十年間常務理事、統括施設長、園長として法人運営の中心でご尽力されていた清水元義様が、本年六月上旬から体調を崩され約一か月の休職を経て、元気に復帰されると思っておりましたが、大変残念なことに、突然七月二十一日にご逝去されました。法人・仁生園の運営等において、園長不在は様々な支障が生じることから、急遽、臨時の理事会が開催され、私が選任された次第であります。

現在の役職は、法人事務局長とは違い、大きな責任を感じ、また、その職責を果たしているか不安を感じながら、約二か月が経過したところです。

ご承知のとおり、高齢者福祉施設および障害者福祉施設を取り巻く環境は、感染症対策、多様化するご利用者様のニーズへの対応、さらに恒常的な人材不足、諸物価の高騰など、様々な課題に直面しており大変厳しい状況となっております。

当法人においても同様で、目の前の課題解決に追われる日々であり、中でも人材不足は深刻で、現在外国人技能実習生十二名、特定技能労働者四名が、特別養護老人ホーム仁生園、グループホームで勤務していますが、業務にまじめに取り組んでおり、大

きな戦力となっております。しかし、きめ細かい介護サービスの安定的な提供において、中心的役割を担っていくのは、外国人ではなく、将来に向けても幹部を目指して勤務してもらおう日本人スタッフであり、今後においても、そうした職員募集は大きな課題となっております。

そのような中、現在限られたスタッフ数で、介護サービスの向上に向けた取り組みも進めております。ICTなどの先端機材を活用した業務の効率化、省力化を行う中で、見守りの充実、利用者様ご家族との情報共有など、利用者様、入所者様に安全かつ上質の介護サービスを提供し、今まで以上に、ご家族が安心してご利用いただける施設を目指します。そのためには、職員一人一人が高い意識をもって、なおかつ職員同士が協力して業務改善に取り組むことで、人材不足に対応していくことが大変重要であり、我々に求められていくことと考えております。

当法人は、昨年法人設立五十周年を迎えました。これも地域の皆様のご理解とご協力、先人の皆様方の絶え間ないご尽力の賜物であり、現在愛寿会で勤務する我々職員が一丸となり、その思いに最大限の努力をもって応え、次に繋げる取り組みを積極的に進め、さらに発展させていかなければなりません。

行政機関、地域の皆様、利用者様、入所者様、そ

令和五年九月二十二日 仁生園まつりが開催されました



令和五年九月二十二日に、仁生園まつりを開催いたしました。

ここ数年、コロナウイルス感染症に悩まされ、お祭りを開催することが出来ませんでした。何度も協議を重ね、今回実現することが出来ました。

今年には人数制限がありました。利用者様も、久しぶりにご家族と直接お会いすることが出来、とても楽しそうでした。

開催直前まで、コロナウイルス感染症や天候に左右されましたが、当施設としては、この仁生園まつりをきっかけに「利用者様の生活を前に進めるための兆しになれば」という思いから、開催させていただきました。

当日は雨が降ることもなく、暑い陽が差すほど晴れて、利用者様や職員の今までの頑張りにも感じました。

開会と同時に「淵の音太鼓」

の皆様には、和太鼓を披露していただきました。会場に響き渡る太鼓の音は圧巻で、一気に会場の空気がお祭りムードになりました。

宮田清子職員による、歌も披露されました。その歌声はとても力強く、活き活きしている姿は皆様に元気を与えてくれました。



山梨県議会議員 浅川力三 様



長坂総合支所長 花輪孝 様



内田則子職員の所属する「寿希洋会」様には、舞踊を披露していただきました。きれいに着飾られた着物に、丁寧な踊りは「素晴らしい!!」の一言でした。



また「小山流八ヶ岳教室」の皆様には、津軽三味線を披露していただきました。普段は三味線を聴く機会がありませんが、音が走り優しくも力強い迫りに魅了され、最後まで聴き入ってしまいました。

また「小山流八ヶ岳教室」の皆様には、津軽三味線を披露していただきました。普段は三味線を聴く機会があ





屋台も多く出店し、ご来場された皆様に召し上がっていただくように、沢山ご用意させていただきました。

こうして、無事に仁生園まつりを終えることが出来ました。この成功の裏には、仁生園スタッフが激動の日々を乗り越え支えてくれた事はもちろん、日清医療食品㈱の職員の皆様や、アトラクションに参加していただいた各団体の皆様、ご家族の皆様のご理解とご協力があったからこそだと思えます。ご尽力いただきましたこと、誠に感謝申し上げます。

実行委員長として、会場全体を見渡し、利用者様とご家族様が寄り添い、互いに笑顔で話されているのを多く目にした時、本来なら日常でもこうした状況であったのだと再認識したと同時に、一日も早くこの状況が戻って来るようにしていかなければならないのだと、強く感じました。

今回、短い時間ではありましたが、楽しんで頂けたのであれば大変うれしく思います。ありがとうございました。

令和五年八月八日 臨時理事会が開催されました

令和五年八月八日午後一時三十分より、臨時理事会が開催されました。

当会常務理事、清水元義氏には、令和五年七月二十一日にご逝去されました。後任の常務理事及び統括施設長の選任を行いました。

(一) 常務理事の選任について

竹中洋理事が選任されました。

(二) 統括施設長の選任について

竹中洋理事が選任されました。

百寿のお祝い



令和五年八月一日、八月十七日に北杜市より百寿のお祝いをして頂きました。

いつまでも元気に楽しく過ごして頂けるように職員一同、精一杯お世話をさせていただきます。



シリーズ 第4回 ～ 外国人技能実習生 インタビュー ～

一号館四階
テート・ピュー・シン



- Q. 日本の季節はいつが好きですか？
過ごしやすいので、春が好きです。
- Q. 日本で行ってみたい場所がありますか？
全国、いろんなところに行ってみたいです。
- Q. 仁生園での仕事はどうですか？
オムツ交換が最初はとても難しかったです。会話も、利用者様によって言い方が違うので分かるまでに時間がかかって難しいです。でも、今は慣れたので大丈夫です。介護の仕事はこれからも続けたいです。

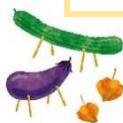


一号館三階
レイ・レイ・トン

- Q. 日本の季節はいつが好きですか？
暖かい春が好きです。ミャンマーの気候と似ているからです。
- Q. 日本で行ってみたい場所がありますか？
東京スカイツリーと鎌倉に行きたいです。
- Q. 仁生園での仕事はどうですか？
最初は慣れなかったので大変でした。でも、今は大丈夫です。利用者様と体操するときに、一緒にやれて楽しいです。

特別養護老人ホーム 仁生園

一号館四階 迎え火・送り火



今年も八月十三日にお盆の「迎え火」、八月十六日には「送り火」を、各フロアにて行いました。

一号館四階は、仏壇の前に盆棚を用意し、キュウリで馬を、ナスで牛を数名の利用者様と職員で作りました。

「久しぶりに作ったよ」「よく家族で作ったものだよ」と、懐かしそうに話しながら作っていました。最近では、市販の物を使用する例も増えてきているようですが、ご先祖様のことを思いながら作ることはとても良いことだと思います。

一人一人がお線香をあげ、涙ぐんでいた方などそれぞれの思いを込めて、手を合わせて拝んでいました。

来年のお盆も「迎え火」「送り火」を、たくさん利用者様と出来ますよう、職員も一緒に手を合わせました。



夏の花火を映像で



猛暑が過ぎ、いよいよ本格的な秋に突入しましたね。そんな中、二号館の利用者様もとても元気に過ごされています。日中は、フロアで合唱や風船バレー等のレクリエーション活動を行いながらほかの利用者様と交流し、笑顔も多く見られます。秋になると、色付いた木々を眺めながら季節を感じています。

近年では、新型コロナウイルスの流行により外出や面会の制限など、施設内の行事についても思うように実施することが出来ず、利用者様の楽しみもコロナ前に比べると、少なくなってきました。そこで今回は「夏といえば花火」ということで、山形県鶴岡市赤川河川敷で行われた「花火ダイジェスト」映像と、新潟県長岡市で行われた「長岡花火」の映像をフロアにて鑑賞しました。

音楽に合わせて、テレビ画面に映し出された鮮やかな花火を、フロアにて鑑賞していただきました。「きれいだね」「中で花火が観られるなんて、とっても贅沢だね」など話されながら皆様楽しんでいました。

今年も、家族を招いての仁生園まつりが出来ましたので、今後今までのような行事が行えるようお願いしております。



グループホーム やすらぎ

おやつレク

なかなか自由に面会や出かけることが出来ない状況の中で、日々の食事やおやつタイムは、入居者の皆様にとって待ち遠しい時間です。やすらぎでは「お茶の時間」に、自己選択のチャンスとして、お茶の種類や温度、お茶菓子も何種類か用意して、その都度入居者の皆様に選択していただくように心がけています。

また、月に何回か季節の果物を用意したり、皆様と一緒にいうおやつ作りも大切なレクリエーションと考え計画しています。

七月も、牛乳寒作りと、季節の果物として山梨名産の桃を用意して、楽しんでいただきました。「牛乳寒」は、下地となる牛乳寒天を用意し、季節の果物や缶詰を揃え、事前に手指の消毒を行いビニール手袋を着用してもらって、お好みの具材を順番にトッピングして自分の分を作りました。



カラフルな果物を前に、好きなものを沢山選ぶ方や、量と人数を配慮しながら選ぶ方などそれぞれの個性が出たデザート作りでした。
別の日にも山梨の桃をいただく機会があり、皆様にその香りや感触を味わっていただいた後、その場で召し上がっていただきました。

グループホーム「こあらま

みなさま 初めまして

グループホーム「こあらま」が六月に開所してから、七月末には満床となり、全入居者様が揃いました。

新しい仲間との出会いに花が咲き、みんなで仲良く元気いっぱい毎日を過ごしています。

運動機能や認知症予防を目指して、毎日体操や工作など、入居者様のペースで無理なく取り組んでいけるように、職員が工夫しながら様々な活動を図っています。

七月はお誕生会を兼ねて、納涼そうめん流しを行いました。



流れてくるそうめんを箸で夢中になつて取りながら、美味しく召し上がりました。
連日の猛暑に負けず、食欲も増して楽しいひと時を送りました。
笑い声が飛び交い、お互いを励まし合い、健やかな日々を送られますように、ご支援させていただきます。



仁生園デイサービスセンター

～ ティ夏まつり ～



連日猛暑のため、利用者の皆様にこの暑い夏を楽しく乗り切ってもらえるように、「ミニ夏まつり」を開催しました。

射的では、昔ながらの輪ゴムを使った鉄砲的を狙いました。「難しいなあ」「それ！当たるかな」「当たれよ」などと童心に帰って楽しんでいました。

お菓子釣りでは、たくさん釣れる方や狙ったお菓子を釣り上げる方など様々でした。また職員によるマジックでは、数々のマジックに感嘆の声が挙がっております。
歌謡ショーでは、歌の曲中に全員参加のチャンバラを行い「エイ！やあ！」と言いながら笑顔があふれていました。



最後に皆さんで「暑さを吹き飛ばせ、ワッショイ！ワッショイ！」の掛け声で、この猛暑を吹き飛ばすかのようにお神輿を担ぎ、締めくくりました。利用者様と一緒に、職員もとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。



第二仁生園

八月三十日、夕涼み会を開催しました。今年四年ぶりにご家族の皆様にも参加していただきました。

夕食会のメニューは、利用者様からのリクエストで、ハンバーガーやポテトフライなどです。ご家族も「何十年ぶりにバーガーを食べたよ、美味しかった」と言っていました。

夕食会も終わり、時刻も夕方六時半を過ぎた日没のころ、全員でカウントダウンをして、第二仁生園花火大会のスタートです。

百五十発の打ち上げ花火が夜空を舞うたびに、大歓声と拍手でした。猛暑だった夏の終わりの思い出になりました。





NAOS 社は、薬学博士であり生物学者であるジャン＝ノエル・トルレによってフランスに設立されました。同社は現在世界 100 か国以上で展開しており、過去 5 年間で年間 20% の高い成長率を遂げています。そしてその製品はフランスのエクスアンプロヴァンスで、工場と最先端の研究センターがある NAOS Les Laboratoires で開発および製造されています。NAOS の目指すところは、ブランドの認知度やミッションを超え、その独創的かつ価値創造的なアプローチによって国際的に認められる企業になることです。NAOS は、バイオロジー（生物学）を NAOS の革新の中心に置くことで、世の中の主流化粧品の流れとは一線を画し、際立ってきました。NAOS の共通するフィロソフィーは、エコバイオロジー（生物・生態系）です。このアプローチに則り、80 もの有効な特許が開発されてきました。肌を環境と相互作用する生態系として捉え、単に肌をただ治すよりも、その環境下で生きることや皮膚に教えるべきと考えております。この前向きなアプローチは、生物学を活用して、肌の健康と美しさを持続的に守り、また改善を目指しております。また生態系を肌、人、そして地球との相互作用を真に尊重する義務として考えています。NAOS は生命にインスピレーションを受け、その心によって動かされています。

NAOS JAPAN 株式会社 様 会社概要 HP より引用



「バイオエイズ ハンドスプレー」を寄附していただきまし
 このスプレーは、保湿成分「シア脂油・スクワラン」が配合されていて、脂質を補いバリア機能をサポートしてくれる画期的なアルコールハンドスプレーです。
 こちらの製品は、ナオス社のケアファーストの信念に基づき、コロナ禍で傷ついた医療・福祉従事者のハンドケアを目的とし開発されたことです。沢山のスプレーの寄付に深く感謝を申し上げます。

たくさんのご寄付を頂きました

「長坂小学校児童より」利用者様宛に、お手紙と絵をたくさんプレゼントして頂きました。



「湯浅様ご夫妻より」

今年も湯浅様ご夫妻より、千葉県白井市特産の梨をたくさん送って頂きました。みずみずしくとても甘い味に、皆さん大変喜ばれていました。長年に渡るお心遣いに心より感謝申し上げます。

「名倉岳雄様より」

野菜で作った飾り切りのプレートをご用意しました。九月二十二日に開催された仁生園まつりで、皆様に披露させて頂きました。



皆様のお心遣いに感謝申し上げます。

愛寿会のサービスへのご意見・ご要望等がございましたら左記までご連絡ください。
 仁生園 電話 0551(32)3340
 第二仁生園 電話 0551(32)8270

「来園の皆様へのお願い」

新型コロナウイルス等への感染拡大防止対策をしています。ご不便をおかけ致しますが、ご理解を頂き、厳守していただく様、お願い申し上げます。

- ◆ 正面玄関を施錠しております。御用の方はインターホンにて、ご用件をお伝えください。
- ◆ 来園者全員のお名前を伺い、検温をします。
- ◆ 最少人数でご来園ください。
- ◆ 体調に少しでも不安がある方は、事前に来園をお控えください。

「面会に関するお知らせ」

☆正面玄関横にてガラス越しでの面会及び、施設外から「FaceTime」を利用した面会に加え、喫茶いこいでのアクリル板越しの面会を再開いたします。



- ◆ 電話による事前予約が必要です（電話をいただいた日の一週間後から予約を承ります）。
- ◆ 来園前の二週間は、ご自宅にて体温を測って下さい。
- ◆ 面会時間帯は午前九時半～十一時の間で十五分間です。
- ◆ 少人数での面会にご協力ください。
- ◆ 施設内への立入はご遠慮ください（施設内のトイレ等は使用できません）。
- ☆仁生園では、ご家族様のお持ちの iPad、iPhone を利用した「テレビ電話形式」の面会が可能ですのでご利用ください。希望される場合は、ご予約ください。
- ※感染症の状況に依り、急な面会制限をする場合がございます。お電話でお問い合わせいただくか、当法人のホームページにて案内しておりますので、ご利用ください。

社会福祉法人 愛寿会

後援会だより

令和5年10月 発行

社会福祉法人愛寿会
後援会事務局

TEL：0551-32-3340

FAX：0551-32-3546

日頃より愛寿会后援会へのご支援ご協力を賜りまして感謝申し上げます。

愛寿会后援会は愛寿会を物心両面から後援することにより、高齢者及び心身に障害を有する方への福祉の増進に資することを目的とし、寄せられた寄附金は、設備・備品の整備、職員研究委員会への助成などに充てられています。

愛寿会后援会は、ご利用者様の生活の向上、地域社会との交流、職員の負担軽減やスキルアップにつながる事業などの活動に対しまして、今後も支援をまいります。

後援会にご協力をいただき心より感謝申し上げます

《令和5年1月1日～令和5年9月30日》

今後も、ご利用者様の皆様にご満足いただける施設運営を目指し、役職員一体となって誠心誠意努めてまいります。

これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

- | | | | |
|--------------|------------|----------------|-------------|
| ・的場 孝子 様 | ・古屋 正仁 様 | ・三井 一明 様 | ・(資)内田盛和堂 様 |
| ・清水 菊江 様 | ・杉浦 ユリ子 様 | ・茅野 真一郎 様 | |
| ・小池 善孝 様 | ・小林 典雄 様 | ・小林 新吾 様 | |
| ・山中 重雄 様 | ・芦沢 松子 様 | ・(株)第一興商山梨支店 様 | (順不同) |
| ・藤田 祐子 様 | ・長嶋 敏子 様 | ・小林 保正 様 | |
| ・滝沢 利江 様 | ・大貫 誠美 様 | ・高柳 雅明 様 | |
| ・飯山 秀人 様 | ・坂本 米子 様 | ・清水 洋平 様 | |
| ・今井 之彦 様 | ・牛山 和男 様 | ・清水 由美子 様 | |
| ・堀込 昭彦 様 | ・反田 孝仁 様 | ・藤原 登美子 様 | |
| ・小澤 邦寿 様 | ・浅川 栄司 様 | ・井出 武男 様 | |
| ・清水 智幸 様 | ・浅川 玉恵 様 | ・浅川 賢造 様 | |
| ・藤森 しげ子 様 | ・瀬口 由子 様 | ・広瀬 芳一 様 | |
| ・清水 春樹 様 | ・板山 國夫 様 | ・堤 辰彦 様 | |
| ・新海 和彦 様 | ・北原 久 様 | ・梶原 正富 様 | |
| ・堀内 真弓 様 | ・村木 正男 様 | ・細田 二三子 様 | |
| ・川端下 咲子 様 | ・坂本 一美 様 | ・山本 修 様 | |
| ・島 正樹 様 | ・保坂 常彦 様 | ・山本 美根子 様 | |
| ・坂本 天地 様 | ・石巻 一江 様 | ・日清医療食品(株) 様 | |
| ・(有)大泉タクシー 様 | ・中山ユニホーム 様 | ・山寺 園江 様 | |
| ・井出 良司 様 | ・越智 初恵 様 | ・藤原 孝美 様 | |
| ・坂本 美雄 様 | ・清水 健二 様 | ・目黒 滋定 様 | |
| ・五味 百合香 様 | ・仲山 三幸 様 | ・高橋 洋子 様 | |
| ・白倉 はるみ 様 | ・中川 利継 様 | ・溝口 康司 様 | |
| ・三井 和浩 様 | ・清浦 秀子 様 | ・浅川 美香 様 | |
| ・三井 忠夫 様 | ・佐藤 玲子 様 | ・伊藤 恵美 様 | |



求 人 募 集



社会福祉法人 愛寿会

福祉総合生活支援センター 仁生園

障害者支援施設 第二仁生園

介護保険サービス			
特別養護老人ホーム仁生園  定員 132 名	仁生園ショートステイセンター  定員 19 名	仁生園デイサービスセンター  定員 25 名	仁生園介護相談センター  定員 100 名
障害福祉サービス			
グループホームやすらぎ・こあらま  定員 9 名 2 ユニット	障害者支援施設第二仁生園  定員 30 名	第二仁生園ショートステイセンター  定員 3 名	第二仁生園相談支援センター 

【募集内容】

1. 介護職員、生活支援員

特別養護老人ホーム・デイサービス・グループホーム・障害者支援施設

給与 愛寿会の規程による(前歴加算あり、有資格者平均年収 430 万円) 賞与年 2 回・処遇改善

各種社会保険完備 各種手当あり(通勤、住居、扶養、寒冷地、特殊勤務・特殊業務、夜勤勤務他)

月 164 時間勤務 年間休日 120 日 シフト制・ユニホーム貸与・無料 Wi-Fi 接続可・試用期間あり

<シフト内容> ●早番 7:00~16:00 内 1 時間休憩 ●日勤 8:00~17:00 内 1 時間休憩
●夜勤 17:00~9:00 内 4 時間休憩

2. 看護師(正看、准看)

特別養護老人ホーム・デイサービス・グループホーム・障害者支援施設

給与 愛寿会の規程による(前歴加算あり、平均年収 470 万円) 賞与年 2 回・処遇改善

各種社会保険完備 各種手当あり(通勤、住居、扶養、寒冷地、特殊勤務・特殊業務、オンコール他)

月 164 時間勤務 年間休日 120 日 シフト制・ユニホーム貸与・無料 Wi-Fi 接続可・試用期間あり

<シフト内容> ●早番 7:00~16:00 内 1 時間休憩 ●日勤 8:00~17:00 内 1 時間休憩
●遅番 9:00~18:00 内 1 時間休憩

【お電話またはメールにてご相談ください】

連絡先 社会福祉法人 愛寿会 本部事務局 採用担当 統括施設長 竹中まで (平日 8:00~17:00)

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間菅間 1293 番地

TEL:0551-32-3340(代表) FAX:0551-32-3546 E-Mail:jinseien@poem.ocn.ne.jp

URL:http://www.aijyukai.com

